

志々公民館
優良公民館表彰を受賞

志々公民館は、今年度「安心・安全に楽しく暮らせる一人一人の暮らしづくり」と「ライフステージに合わせた学習・地域を伸ばす学習支援」を重点目標に、地域の人材育成に取り組んできました。

昨年に志々自主防災組織や町社会福祉協議会などと連携して取り組んだ防災学習を、今年度も引き続き実施。また、長年に渡り「つどろ」「まなぶ」「つなぐ」の社会教育の基本を活かして、住民の力をさまざまな形で活動に取り入れることが評価されました。



志々公民館の伊藤志津江館長(左)、岩見明主事(右)

赤名公民館景山主事
優良公民館職員表彰を受賞

赤名公民館主事の景山良一さん(都加賀)は、これまで公民館運営協議会の委員が主体的に活動できる環境の整備に取り組んできました。

また、頓原公民館勤務時には、頓原地域の住民が地域資源を見つめ直すワークショップを開催し、地域の魅力を発信するフリーペーパー「とんばらばん」の製作を支援。「公民館に集いにくい」という声から青年層の居場所づくりに取り組み、集まったメンバーが主体的に地域活動をする「とんばら探検隊フェフ実行委員会」を立ち上げました。



赤名公民館の景山良一主事

今年の色はピンクで決まり！
フラワーアレンジメント教室

3月の恒例行事「フラワーアレンジメント教室(赤名公民館主催)」が赤名農村環境改善センターで開催されました。

教室にはお花が大好きな8人が参加。バラ、カーネーション、カスミ草、スイートピーを使って、ピンク色を基調としたアレンジメントを作りました。



講師は石飛生花店の石飛正枝さん(雲南市三刀屋町)

3/6
土



配置するときのコツを丁寧に教えてもらいました



玄関先を明るくしてくれることでしょう

図書館で楽しくものづくり
かべ掛雛飾りを作ろう

「古くから日本に伝わる行事を知ってもらおう」と企画されたイベントに、約70人の親子が参加しました。

色紙や厚紙で作られた材料を、のりやハサミを使って組み立てる子どもたち。それぞれに試行錯誤しながら、思い思いの雛飾りを完成させました。雛飾りづくりを終えると、キッズスペースでくつろいだり、絵本を読んだりして過ごしていました。

このイベントは、みんなの広場活用会議と来島公民館、中央図書館が企画。来年度も開催される予定です。

3/7
日



子どもたちの声で賑わう図書館



「楽しそうな顔にしたよ」。お殿さまとお雛さまも嬉しそう



公民館運営協議会女性部の皆さんの手作りクッキーが配られました

楽しく・豊かに・誇りをもって
第3回飯南ラボフォーラム

町と島根大学の共同研究報告会「飯南ラボフォーラム」が来島交流センターで開催されました。

はじめに作野教授(島根大学)が「楽しく・豊かに・誇りをもって暮らすための地域づくり」と題して講演。「女性、若者、子どもが、それぞれの得意分野で地域に参画していくことが大切」と話しました。

その後、昨年11月から始まった地域づくり講座(全4回)の参加者が、来島地区の地域づくりの取り組みを発表しました。

3/7
日



各地区で若者主体の取り組みが広がりつつあるようです



地域住民や島根大学生など、約30人が参加



最後に円になって意見を交換しました